



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して改めて戦争の悲しさを感じました。き。と私が想像もできないくらい、原子爆弾を落とされた直後はひどいものだったと思います。原爆先生のお父様の話を聞いて、私は今、どれだけ幸せな暮らしをしているのだろうかと思いました。戦争は多くの人々が命を落とし、そして苦しませるものだという事を、これから忘れてはいけないことだと思いました。そして、戦争は二度とやってはいけないものだと思いました。これから私たちができることは、戦争の悲しさを次の世代へ伝えること、そして今、幸せに生きていることに感謝をし、戦争で亡くなった人の分までしっかりと生きることだと思います。たくさんの人を苦しめる戦争は、この世界からなくなることを願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回は、原爆について話して下さいありがとうございました。池田さんの話を聞いて、心に残った事が2つあります。1つ目は、被爆者数が24万人もいるという事です。そして、死者数が4万人もいるという事におどろきました。私は、改めて戦争はこわいなと感じました。原爆の病気になった人もたくさんいると聞いて、こういう事は2度と起きてほしくないと思います。2つ目は、原子爆弾の温度が7000℃という事です。中心の温度が100万℃という温度ということにもおどろきました。7000℃は太陽の表面温度より1000℃高いのでおどろきました。人が一しゃんぐで焼けることは想像がつかないくらいこわい事だと思います。私は、池田さんの話を聞いて知らなかった事をたくさん知れたのでよかったです。経験者の池田義三さんの話が聞けて実際の原爆の様子を知る事ができました。本では知る事ができない事も知れたのでよかったです。今回は本当にありがとうございました。貴重な話が聞けたので感謝しています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原子爆弾などの戦争の話と今の日本の世界と違いすぎて話を聞いたときには、ふるえが止まりません。しかし、戦争経験者の方々からすれば、私がこわがっているだけだと思われるはずで、私は、戦争の話を自分達が後世に語り継ぐべきだと思っています。いくら私のように戦争に関する話を聞いて恐しく思う人がいたとしても伝えなければならぬと思っています。それには二度とこのような悲惨なことは起こさないためと同時に地球がすぐに滅びないようにするためという二つの理由があります。「地球が滅びる」というものは、今の技術で原子爆弾で戦争をすれば起きることだと思っています。また、冷戦のような時にも核のこわさを知った人は大勢いると思います。私は、そのようなこわさを発信して、後世が平和な世の中になるようにできればよいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

先日は、特別授業を行ってくださって

本当にありがとうございました。

私は、あまり戦争の事をあまり理解していませんでした。けれども特別授業を受講して、とても悲しくなりました。

私は、原爆をおとさなければならなかったのか、くせくせしてしかたがありません。

当時の方に話を聞くとそのお話を伝えてきました。

日本に生かす以上、決してこの事から背をむけてはなりません。

決して忘れてはなりません。この話は私たちが後の世代の人達に話していかねばなりません。

私は特別授業で聞いた事を心に残して置きたいと思いました。

本当にありがとうございます。私達に特別授業を行ってくださりとても感謝しています。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、小学校2年生ぐらいの時に、平和記念館に行ったことがあります。私はそれだけで原爆のことを知ったと思っていたけれど、原爆先生の話聞いて、まったく知らないことがたくさんありました。

たとえば、原子爆弾投下者市の条件が、直径5kmを起える、平野下であること、空襲がなかったことだなんて、ぜんぜん知らなかったし、私はそうではなくて、ふつうに、きとうに決めていると思っていました。

原子爆弾が投下された場所は、鉄などもとけて、建物がなくなったりして、本当に、原子爆弾は、とても危険で、これからずっと、作ってはいけない物だと思いました。

原爆先生の話聞いて、原爆のことをもっと知りたいと思ったし、とても危険な物だと分かりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

△おはようございます。戦争について教えていただき
ありがとうございます。私のおばあちゃんは戦争中、小学生
だったので、おじいちゃんも中学生だったので
工場で働いていました。2人共それぞれ苦しい思いを
していたと思います。なのであまり戦争のことを聞けません
でした。なので今回戦争のお話を聞いてとてもよかったです。
私が今回のお話で一番印象に残っているのは、手の
皮がとけてしまうということ。原子爆弾の熱風が皮をと
かしてしまうほど熱いとは思っていませんでした。熱風
を直接受けた人は炎の中にいるような感じだったのかと思いな
から聞いていました。もう一つ印象に残っているのは、ケがをし
ている人達が「助けて、助けて」と言っても助けられないというこ
の苦しさです。ケがをしている人達を助けたいという気持ちには私に
もあります。なのに助けることができないというのはバ残ソになリ、とて
もうかいしてしまふと思ひます。そういう苦しさにも義三さんはたん
ていて、とても強い人なんだと思ひます。私は今回戦争について
たくさん教えてもらいました。今度は私達が大人になった時子供
に教えるはんです。今回の体験を生かして、次の世代に語り
ついでいきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

このあいだは、広島原爆の話をしてくださりありがとうございました。

ぼくは先生の話をきいて、とてもさんびかなし「話だけねと次の世代にわたる」ということはだ「じだ」と思いました。

だから、ぼくも、本人にわたる次の世代にわたると思いました。

もし、また広島のことをべんきょうすることがあったらこの話を思い出してしっか「しでべんきょうをうけた」と思いました。

ぼくは、このあいだの話をきいてぜひ広島に行って広島ツアーに行きたいと思いました。

このあいだは、ほんとうにきてくださってありがとうございました。このお話は、ぜったいにあすれません。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話を聞いてたくさん
のことを考えました。一つ目は当時の日本
の危険さ。話の中で日本に二度も原爆が
落とされて大量の人が亡くなってしまった事
を聞きすぎてくおどろきました。

そして二つ目は被爆者の残酷な姿です。
うでを引くと皮がはがれ人という上りの形をしている
何かになり、いまでも原爆病で苦しんでいる人は
いまでも何人もいるそんな事実があったなんて
知らずに原爆なんてあったなんてぐらいの気持ちでいた
自分がはすかいです。そして最後の三つ目今の自分
たちの平和な暮らしです。今考えてみると自分たち
が戦争にまきこまれていたらとても恐いし辛い
し悲しいので今殺人や火事や地震などが多い時は
かその当時の日本そして今戦争をしている国よりは
今は平和なんかなと思っています。そんな事に気づかせ
てくれて本当にありがとうございました。
またきかいかあたらお話を聞きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日はお急がしい中、原爆についてのお話をしてくださりありがとうございました。

私は、お話を聞いておどろいたことがたくさんありました。その中でも特に衝撃を受けたことは原爆の温度です。中心の温度は100万℃を超え、周りの温度は7000℃にもなるとおっしゃっていたのでそれが落ちてきてしまえば、町も何もなくなってしまうのは当たり前だと思いました。

原爆のお話を聞いて改めて戦争や争いは絶対にいけないことだと強く感じました。今日本は平和に暮らすことができているけれど、世界の他の国では今も戦争や争いが続いているところがあるので、その国の人々は原爆が落ちた時みたいにとくさんの方が亡くならないようにしてほしいです。今も原爆病や身内の方が亡くなって悲しんでいる人々がたくさんいるので、このようなことをくり返さないでほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、広島のお話をしていただき、ありがとうございました。
一番印象に残っていることは、池田義三さんが原爆ドームの、熱線を浴びて皮ふがとけている女の人の人形を見て「きれいすぎる」とおっしゃったと聞いたことです。私はその人形を見て目を閉じたくなかったけれど、本当は、もっと悲しかったと思うと、とてもこわくなりました。他にも、遺体を見るのに慣れるということや、熱線によって体の水分が蒸発して一瞬でせくなり、黒いかげのシミだけが残るということがわかったのです。今回のお話を聞いて、改めて、戦争は、悲しいことしか起こさないものだと感じました。だから、これから先、世界中の国から戦争がなくなればいいと思います。今日は本当に、原爆のお話をしていただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話をきいて、ぼくは原爆のことは前はあまり意識していなかったけれど、先生の話をきいてこれから原爆のことを意識するようになったりしました。

ぼくは話が終ったあといろいろありすぎてなにかなんたか頭の中が混乱していました。そして、ぼくは一番印象に残ったのか、やはり原爆が落とされた時の場面です。

人間らしい人と言わさるおえないお婆さん^婆と考えたばかりでふるえしていました。どの様な婆^婆なのだろうと本気は

みたくはないのだけれど、どの様な婆^婆かみてみたいと思

いました。そして、コンクリートでおおわれた電話局でも生き残った人はいてもなくなっただ人もいって原爆のおそろし

さも、話をきいて感じました。コンクリートでおおわれていて

も死なせているなんて生き残った人はラッキーです。ぼくは実際

に原爆をみたことがないのでどのくらい分かりませんが、

先生の話をきいて一しゅんのでもどいて焼け野原になるくらい

おそろしいのはぼくが、想像で済みます。そしてぼくたちは

この事実を背景として生きていかなくてはなりません

そして次の世代の人たちにこの事実を伝えることだと思います。

先生今回話をしてくださってありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

戦争についての生々しいお話がありがとうございました。原爆のおそろしい力を知ることができました。原爆はあってはならない事で、ひさんな時態をまねいてしまいます。これからは、日本に、世界に、原爆の投下のないうたなればよいです。原爆の写真によくある独特の形の雲が、どんなメカニズムで出るのか分からなからたけれど、知ることが出来ました。+しゅん真空になっっていたなんて...と思うと、すごくこわいです。そして、いた人がいっしゅんで消えて、かがたけが残るという言葉を聞き、おそろしいと思いました。なぜ、人は、人を殺してしまうのでしょうか。殺す事にメリットなど一つも無いと思います。これから先は、殺す、殺される+しゅんてことが無くなればよいです。戦争や原爆のこわさをひさんさを、実際にくわしい話を聞いたので、良かったです。貴重な体験ができました。開二小までおこしいたばかりありがとうございました。聞いた話を、家族にも伝えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/15

私はこの「原爆先生」の特別授業を受講して原爆のいかに大きさを改めて知りました。私の印象に残ったところは「ヒューヒューヒュー……バン」という原爆が爆発する場面の話でした。あまりにも急にしかも大きな声で叫んでいたのでもちろんきよかったです。このときほど小さなことではなかったのだから、原爆もとうぜん爆発し、大きな音を立てていたのだなと思いました。また、たったのゴルフボール位の大きさのウランで広島市全体がうきとんでしまうなんて、しょうげき的でした。今日の原爆先生の特別授業を受講して、世界で原爆を落とされた、たった一つの国であること、そして、今日、してくたさった話を、これから先頭のすみに残して、勉強していきます。今日は貴重な話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

おれそがしい中、開二小に来て、原爆の話をして
くれてありがとうございました。ぼくが、話の中で
印象に残ったことは、1kgのウランです。この話で

おどろいたことは、ゴルフボールの大きさがあるた
た1kgのウランで、広島市全体を火焼き尽くすなんて
すごいと思いました。そして、このウラン1個の力の
10000000倍(一千万倍)の力をもつ原子爆弾が存
在することにはびっくりしました。その力を持つ爆
弾が世界各国にあるなら、この地球を破ることができるほ
どの力を持つ、いるのではないかと考えちゃうくらい
爆弾の怖さを知りました。そして、その爆弾が役に
立たず生きのこった人も、現在後りしうになっています。そし
て、この爆弾をもう二度と使っては、いけないと思う。

これによりもこの爆弾で多くの命が犠牲に
なりました。最後に見た5分間の映像でも、言葉が出ないく
らい、悲しい映像でした。僕たちに伝えてくれた
原爆の話をも、また次の世代の人たちに伝えよう。

たいへん貴重な話をしてくれて本当にありがとうございました。
学んだことは、これからの生活に生かそうと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆についての特別授業をうけて、ほくは初めて原爆のおそろしさを思い知りました。話をま心に残っているのは原子爆弾投下都市の条件です。それがあてはまるだけで非害を受け何万人の人が命を落してしまふなんてすごく悲しいしかおそろしだからです。

かろうじて生きのびようとしても熱線などの影響で体がとけていたり、心がおぼろけたりして思うように動けず亡くなっていき死者が増えていくなつてほくには考えられません。

赤ちゃんからお年寄りまでの罪のない人までが非害にあつたからです。

ほくがたくにおぼろけたのは、ゴルフホールくらいのウラニだけで広島がほぼにおぼろけつたことです。もしそのウラニの量が倍の状態を投下されたと考えただけだ体がすごく震えました。

今回の原爆の話を戦争のことを知らない人々に伝えて戦争のおそろしさを教えていきたいと思います。



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原火暴先生の特別授業
を受講して原火暴がとても小さい本当の
意味を知りました。その理由は一回の
原火暴で多くの人がお亡くなりになっ
てしまふからです。お亡くなりになった人
の夢や気望が一しゅんでなくなっ
てしまふからです。原子火暴弾を日本に
落としたのはアメリカだったのでとても
びっくりしました。今の日本とつな
がりが深い国の一つだからです。
イ後で分かったことだけど、アメリカは
日本に戦争をやめてポツダム宣言
を受け入れて1945年の8月15日に降
伏しました。8月6日に広島に原子火暴弾
を落としました。三日後の8月9日にも原子火暴弾
が落とされました。原子火暴弾亡くなった人
は約19万人なのでとても悲しい
ことです。今の時代は日本に戦争がな
いのでいいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、おそろがしい所ありがとうございました。
原爆のおそろしさどんなものなのかが教えて下さり、ありがとうございました。

私が先生のお話を聞き、一番おどろいたのと心に残ることが二つありました。
一つ目は、人が原爆によって皮膚がはがれ落ちてしまい、骨がみえてしまいそれになることです。そのいたさや苦しみがどんなだったのだろうと想像をしたら、とてもおそろしいことだと思います。そして二つ目は、原爆のい力です。原爆には、衝撃波というのがある、毎秒440m（音速340m/秒）ということにおどろきました。そして、原爆には、全部で60kgもの重さのウランの内の1kgしか爆発していかないのに広島をすべてやきつくしてしまったのでとてもびっくりしました。日本人で、まだこの原爆のことを何も、わかっていない人はたくさんいると思います。なので、その人にも原爆のことを知ってもらいたい



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

19日はお急がしい中、特別授業を
していただき、ありがとうございました。
私は今まで、原爆について、大変で、それ
があ、だから原爆ドームができたという
ことしか分かっていませんでした。でも
原爆先生の授業を受講して、私が
イメージしていたものよりも、とても
ひどいことだ。たんた〴〵と感じました。
後半で見た資料館に展示されていた
人を見ただけでびっくりしたのに体験した
人からすると全然きれいだと聞いて
原子爆弾が投下されるということは
とてもおそろしいことなんだと思いました。
落とされると多くの人が苦しむ原子爆弾。
それが二度と利用されえはいけな〴〵と思
います。だから原爆について知ったことを
できるだけ多くの人に伝え、広島と長崎で
あ。たことと同じことが絶対におこらないよう。
私もできることをしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆の事を矢張りよかったです。この特別授業があったおかげで、たく士トの原爆の事が分かりました。

昔に比べて今はすごく平和で、楽しい喜がごとく起るのよかったですなと思いました。

クイズが出された時に一回目は簡単な問題だったけど、二回目の問題をすたくんが答えて合っていたときはおどろきました。ぼくはかんとはって答えるようにしましたが、何もかもはなくなると、よくすた君が答えてあーうだったんだ。と思いました。皮膚がたれてしまっている人や顔がやけてしまっている人がいたということも聞くのが、いそがし、こんなに貴重な話を聞けてよかったですなと思いました。またなにかまかいたら、中学などとして、くわしく話を聞きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生へ

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講してたくさん
のことを学びました。

例えば、原子爆弾が爆破したときの表面が太陽
より熱がたり、衝撃波の速さが音速より速がたりしたこ
とです。

そして原子爆弾投下するのにも条件がいろいろあります。原子爆
弾にもしかり決まりがいろいろあります。知りませんでした。
一番おどろいたのは、60kgのウランのうち、1kgしか使って
いなかったことと、その1kgでもすごく威力が大きかったこ
とです。

でも、この原爆のおかげで、今の日本は、平和なのかな
と思いました。

原爆を受けた地域の人たちは、大変でも今の日本は、
戦争をしないから、いいです。もし、原爆をおとされて
いなかったら、今でも、戦争をしていたかも知れませ
ん。この先も、戦争をしなければ、いいことは、き、と
おさないと思います。

6年一組 成田 葉月



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生

私は原爆先生の話の中で「1kg」という言葉の意味におどろきました。1kgというのが原子爆弾のウランの引火した量という、それが1000個すべてに引火されていたら広島はどうなっていただろう、他の地域にも影響が及んでいたかもしれないと思いました。

原子爆弾を投下された広島の悲惨さをすごく感じました。とっつても熱い熱線で人が炭化してしまったり、焼死してしまったり、人がいるすこく惨酷なことだと思いました。DVDを見た時人が一瞬で消えてしまい影のようになしおだけが残っていたのを見た時、原子爆弾の力は想像以上に大きいと思いました。この経験をした日本はもう二度と戦争をしてはいけないとあらためて思いました。また、これを後の世代に伝えていくことが大切だと思いま



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生へ

この間は、私たち戦争をしらない年に戦争とは、どんな物かを教えてくれてありがとうございました。

授業でやっていた時は、戦争はどのように非しく、おそろしい物か分かりませんでした。

しかし、原爆先生の授業を受けると、戦争がどのような物かがよく分かりました。

私は、何もつみのない人たちが戦争に巻き込まれるのは、かあいそつたと思いました。

1kgだけのウランで広島を焼け野原にたててしまうと聞いて、私は、とてもおどろきました。

焼けどをおた人は、人でお無くなると聞いた時、私は、その人たちの気持ちを考えてみたら、もっと生きたかたなどの気持ちか分かりました。

この授業で、戦争は、実におそろしく、大切な物をおへてうば、ていくと言う事か分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、とてもおそろしく、そして、とてもおどろきました。原爆先生の話を聞くまでと、聞いた後のおそろしさは、まったくちがいました。人間を人間とはいえない形にして、死にいたらしめる。とてもおそろしいと思います。聞いているだけで耳をふさぎたくなりました。とてもこおかたです。

義三さんが体験したことは、ぼくには、できないと思います。死体処理の時、死体を何日か見続けたら、なれるというのがおそろしかたです。

ぼくは、このような核ばくだんが二度と他の国に使われないう事を願います。その為には、世界平和を実現させ戦争を二度としないう地球をつくらなければなりません。それが、実現するといいたく思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

お急がしい中、聞て下さ、てありがとうございます。

ふだんはぜんぜん聞かない貴重な話を聞くことが
できよか、たす。ドキドキしたり悲しい話も多か、たり
こわいところもあり原爆はこわいなと思ひました。

原火暴については知らないことは"かりで、
話を聞いた時はたくものひがいが下、どんなに危
険かがよく分かりました。

話を聞いたただけでその時のことが分かるわけではな
いけれど、とても危険で、ひがいが出ることは分か
りました。もう二度と、どの国にも、原火暴が落ちるこ
とがないといいです。糸色対に落としてはいけないと
いうことを世界中の人に分、てもらひ、原爆での
ひがいやくるしみをこれ以上増やさないでほしいで
す。原火暴が落ちた時の「バン」という音でびくりし、
2度目に落ちると予想された時は耳をふさいでしまうほど
でした。でも、それを實際体験した人はも、とこわく、
ドキドキしたのではないかと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

このまえは、広島原爆の話をして
くださり、本当にありがとうございました。ほくは先生の話を聞いて
いても、まったくあきず、90分、いんけん
に聞いていました。とても、ひ
どく、かなしいお話でした。ほく
も、少し、なきそうになっ、てしまいま
した。先生の父がたすけたあのお
姉さんの弟さんは、さんねんでし
たね。とても、いいとは言えない
かなしい話たけえども、先生の
お父さんがたすけようとした人々
は、ひさんな女た、たけどたすけよ
うと手をさしのべた戸弁か、とても
いい人た、なと思、い感動してし
ました。

外の、学校約600校をまわって話を
してるときいて、とてもたいへんそ
うた、なと思、いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/1

この前はありがとうございました。原爆のことがとてもよく分かりました。私は、話を聞いた時、ゾクッとしました。ひふがやけたたれた人や山がみになった死体など、おどろきの連続でした。原爆の恐しさを改めて知ることができました。爆心は世の近くにいた人がいっしょんで消えさるのはすごく怖いなと思いました。そして投下された原爆がとても大きくて重いのが衝撃でした。4つもの原爆も広島に投下したのはとてもすごいなと思いました。そんな時なのに兵隊さんは作業をなくちゃいけないとかわいそうだなと思いました。原爆が、ここから先、絶対に使われたくないと心から思いました。そのためにもこういう話をもっといろんなところで、やってほしいです。原爆のことをよく知ることができよかったです。とても貴重な体験になりました。これから何かばってください。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の原爆先生の特別授業はとても貴重な話を聞けたと思います。お話の中で原爆が落ちた時の話でヒューという音の中でいきなりバンと言った時はすごくおどろきました。

池田先生のお父さんはかべやドラム缶のうしろにいたことで命が救がたのは奇跡だと思ひます。そのあとすぐに消火作業や死体の処理など軍人さんは大変だと思ひます。原爆の表面温度は7000℃で太陽の表面温度が6000℃なので原爆は太陽よりも熱いというのは近くに太陽があるのと同じだと思ひます。また、最後に見せていただいた池田義三さんの映像を見て、大の大人が泣くほど、原爆のえいきょうは強かたのだと思ひました。

このことを後世に伝え二度と原子爆弾を使わないようにしていきたくと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の分かりやすい表現で、そのときどういった状況であったのか、少しでも伝わってきました。ずっと風がぶいて、その後いきなりバンと言ってびっくりしました。しかし、当時は本当の爆発で音よりたくさんびっくりしてこわかったと思いました。死体をおんぶしたり、ものすごいやけどを負った人を、皮ふが垂れ下がったまま病院に連れて行ったりしてもつらかったけれど、人々を見かける気持ちも伝わってきました。原爆雲の映像を見たときに、雲が上かかってこれないほど、そして広いはん囲に広がって行ってこわかったです。一ちゃんの出来事で、多くの人に被害をおよぼしたことが分かりました。私は、これからの世代の人にこのことをいつか伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受講して、戦争は二度と
してはいけないことだと改めて思いました。

なぜなら、原爆のように人などのたくさんの生き物を
苦しませ、死なせるのは絶対してはいけないことだと思
ったからです。

私が原爆のことで特に悲いと思ったことは、戦争
を始めた政府に関係のない広島や長崎の人が死
んでしまったことです。

私は、これはとても悲しく、人道的ではないことだと思
います。

今、日本はどの国とは戦争はしていませんが、いつ
するか分かりません。

私は今生きている世界中の人々がこの事件を
思い出し、戦争する気がなくなったらいいと思
います。

そして、その悲しさを次の世代にも、その次の世代
にも覚えてもらいたいです。

原爆のことを教えて下さりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業は、テレビなどでは、はくかが全然違うし、なんだか本当に話しの中の世界にいるような感覚になるなと思いました。さらに、映像や実際の写真、体験者の証言などがあって、とても分かりやすく、もし誰かに原爆について話すときにも全くつかえずに話せるくらいに心に残りました。また、原子爆弾のまわりの温度が太陽よりも1000℃も熱い17000℃だということや、中心温度はさらに熱いこと、広島に落ちたものはたった1kg、それもゴルフボールくらいの大きさのウランしか燃えていなかったというのはとてもおどろき、意外に思いました。また、今の原子爆弾はさらに高い力を持っていると聞いて、絶対に原爆を使わせてはいけないなと思いました。この出来事は必ず自分も後世に伝えようと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは今回の話を聞くことでも楽しみにしていました。そして今まで原子爆弾についての疑問がなくなったのでよかったです。疑問に思っていたことは飛行機はどこから飛んできたのか、原子爆弾はなぜあのような形をしているかです。そして考えていたこととまちがっていたのを知ることができたのでよかったです。まちがいは原爆雲のことです。なぜあのような形になるかと地面にぶつかったから爆発するのではないという事です。

ぼくはこの授業を受講してからインターネットで「原爆先生」と調べてみました。そしてさらに大変な事だったと感じました。

ぼくはこのような平和な時代に生まれてきて本当によかったと思っています。このようなことがあったというのはさらに未来に伝えなければいけないとぼくは思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の授業を受講してあらためて、原爆のおそろしさを感じました。いままでも原爆の資料や本などを読んで原爆のことを少し位知っていましたが、しかし、実際に原子爆弾が投下された場所に行っていた人の話は想像以上に心に残りました。

そしてぼくが、原爆先生の授業で一番印象に残ったのは池田義三さんが広島原爆資料館に行って被爆した人の人形を見た時に言った、「きれいすぎる。」という言葉です。

ぼくはあの写真はかなりおそろしいと思ったのに、でも池田義三さんは、「きれいすぎる。」と言ったのでおどろきました。

ぼくが原爆先生の授業を受講してまが、一番にしようと思ったのは家の人に話すことです。そして原爆のおそろしさをわか

てほしいです。
特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/19

この前は、おれがしいなか開進第二小学校
におこいただきありがとうございました。
私は原爆先生の授業を受講して、戦
争とはとても苦しくてとてもらいことなんだと
改めて思いました。あと戦争になってしまつと
家族と会えなくなってしまうのでとてもいやだ
なと思いました。またミサイルは約4tの重
さを落とされたのだと思つと相手の国はとてもひ
どい国だと思いました。私は話を聞いて、な
ぜ戦争という人を苦しめたがることをするの
だらうと思いました。また原爆が投下され
たときの熱さは太陽よりも熱いと聞いたと
き私はとてもおどろきました。あと、いっだんい
っしょに暮らしている家族と戦争がおきてはな
ればなれになってしまつても悲しい気持ちに
なるのはせつないにいやだなと私はとても強
く話を聞きながら思いました。最後に戦
争というとてもちやうなお話をいただき
本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は今日、原爆先生特別授業を受講し、改めて原爆のおそろしさを知りました。それは、広島市全体をほぼ一瞬で破壊し、死亡率は、広島市の人口の約40%と想像もできないほどの被害だ、たと分かるおろです。熱線では、火で何もかもが溶かされ、人間までもが一瞬炭になってしまいました。衝撃波では、人がいた場所に人のしみたけが残り、人の姿はどこにもなかったのです。また放射線も人が溶けると後に原爆病などの病気にかかっています。しかしなぜアメリカは、広島に原爆を落としたのが、ずいぶん気になっていました。アメリカは最初第一候補を京都にしていたが、京都の文化財を破壊することはできないということになり、広島へ落とすことになりました。京都の文化財を破壊できないという気持ちがあるのになぜ広島がよいということになってしまったのが疑問に思いました。沢山の被害を及ぼし、沢山の死者を生み出した原爆は当時の人々にも最悪なものだったと思います。しかし、だからといって、もう原爆のことなど忘れてしまおうという考えはよく無いと思います。最悪な出来事で沢山の被害を受けたが、こゝろ分かる恐しさなどもあると思います。だから、もう一度起こさないとはいえないことを後世に伝えていき、絶対に再度起こさせないことが大切だと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私はこの授業を受けて、原爆は本当にひどいものだと思います。

私は、長崎のほうに親せきがいて、いつも長崎へ旅行に行っています。

そのときに、原爆資料館に行きました。軍服や、小さい女の子が使っていた三輪車や、絵など、色々展示されていました。見るのがつらくて、苦しかったです。

でも、先生のお父さんのビデオを見ているとき、あんなにひどい形の人形なのに、「きれいすぎる」と、言ったのを聞いて、なんとかつらかったです。

私は、ひ爆者3世なんだと、お父さんから言われて、びっくりしたことがあります。

もう、原爆を体験された方たちは、減ってきています。だから、次は私たちが原爆を伝えていかなければいけない。と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

／
ほくは、原爆がこんなにも恐ろしいものとは知りませんでした。それを考えると今の日本は、すこく平和だをと思いましたが、でも、この世の中には、こういう危ない爆弾などを持っている国があるので、この世界唯一の被爆国として、こういうものは絶対に捨てはけないという活動をもとにして、たほうがいいと思います。

あと、最後に義三さんがこのお話を後世に伝えたいといけないうちで、ぼくたちが大人になったときには、こういうことが昔にあって伝えていきたいと思います。

多分、このお話を時代に生まれた人は、あつめくらくらいたてば、いなくなってしまう。だから、今のうちにこのことについて、もっとくわしく聞いてみたいと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆はものすごく怖いものだと知りました。

原爆の被害は爆した瞬間が非常に高いスピードで死んでしまっていることが分かった時ものすごく分かったです。

リトルボーイは3.2キロメートルの空に4キロメートルの速度で降りてきたと聞いたし、それを1秒の物のたせきで落とす、あの瞬間に落とした日本が悪かったといふ。

なにも悪い事をしていない軍人の兵士に出される辛い思いをして帰って来るのなんておかしな事だと思いましたが、それでもこれがあつたから日本が怖いのです。

タトル、7000名の少年を聞いたけれど、それは7000名、人間の平均体温36度位までありません。このように思っていました。このように思う人は本当に辛い思いをしています。原爆は本当に辛い辛い人として生きてきたと思います。でも他の人達に辛い思いをさせてしまった。それにもう少し辛くはないでほしいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

118

ぼくは原爆について、何も知りませんでした。知っていることと言えば広島県と長崎県に落着いたことと、原爆ドームができたことのみを必ず知っているようなことしか知りませんでした。でも原爆先生の話を聞いて、「まだまだ知らないことがたくさんあるんだな」と感じました。原爆が爆発した時の周りの温度が太陽の表面温度より高いのを知った時、「太陽より熱いものがあるのか」とびっくりしました。それにおどろいたことは、ウラン1kgだけで広島県にあれだけの被害が出るなんて信じられませんでした。この原爆先生の話の中で一番印象に残ったことは、「しゅんてんが炭化して消えたことでした。原爆が爆発したあと、しゅんてんが消えた時とてもおどろきました。改めて戦争はしてはいけません」と分りました。6年2組 柳沢謙仁より



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今まで原爆についてあまり知りませんでした。でも、原爆先生の話しを聞いて、とても大変だったことが分かりました。

私は、原爆の辛さを知らないのでも、原爆先生の話しを聞いて、とても辛かったことが分かりました。

その原爆の被害に会った人は、今でも苦しい思いをしている人もいます。

私は、なぜこういうことをするのかなと思いました。

最後の、也田義三さんのDVDを見て、私は、とても大変だったことが伝わってきました。

本当は、その過去を思い出したくないと思うけど、そういうことを今の世界に残していかなくてもなりません。

私は、できれば原爆先生に教えてもらったことをたくさんの人にこんな辛いことなんだよと教えてあげようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

自分でもおられないことがたくさんあつてすごくおどろいた。

自分が暮らしている今の世の中が平和なのは知っていたつもりだったが、それをまた実感するような授業だった。

いろいろなことを知り少しおどろきながらもその事実をのちのち生まれてくる人たちに伝えなきゃいけないとぼくは思いました。これからいろいろな人がこの事実を知ることがこれからの平和な世の中を創ることにつながると思います。

この授業を受けた後なぜか少しなみながあつてました。

でもぼくは、今の世の中がきらいではないのですが、今まであつたいろいろな悲しい出来事知った方がこれから自分の身のためだと思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆によりどのような被害があったか、いままであまり知らなかったが、この話を聞いて、たくさんを知りました。例えば、原爆を受けた直後のお話と、爆心地近くに、始めて足をふみ入れた時のお話です。原爆は、たった1kgのウランだけでたくさんの被爆させ、一瞬間のうちにかっとばされてしまうと聞いて、私はすごいショックを受けました。さらに、すごくおどろいたことは、原爆の熱と衝撃波の速さです。熱は、太陽よりもおよそ1000℃も高いと聞いて、私は以前、太陽はあつすぎて、近づくこともできないと聞いていたのでそれ以上も高いものなど、太陽の熱さも想像できないのに、想像できません。そして、音速より速い衝撃波は秒速100m近くも速いと聞いて、とてもじゃないけれど、想像するのがむずかしいなと思います。この被爆さんさを知っているからこそ、原爆というおそろしい兵器は、二度と使用してはならないと実感することができましたし、戦争も、決断して行ってはいけないことだとあらためてしることができました。世界で唯一原爆がおとされた国だからできることをもう少し自分でも考え



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

あまり知る機会のないような話を教えてくれてありがとうございました。とても自分では想像もつかないうほひ生々しいことを話していたたけだと思っています。とくにほくが、苦痛に思ったところは、義三さんが原爆資料館の人形を見た時に、申し付さるると言った場面です。この言葉で、今の人間には再現することはできないほひと、いっしん体だっただんたなほひ思いました。だから、義三さんの見た現実とほくたちが感じた原爆のまぶさ入心は全然ちがうだろうと感じています。

今回の特別授業を受けて大熱心さが動かされました。原爆について、もっと知りたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生のお話は、お話しと資料だけで、自分も原爆をみた気がするくらい分かりやすかったです。被爆者の様子を思いうかべた時とでも少布かたです。原爆は1分足らずで地ごとくをこの世につくれるおそろしいものだと思います。

原爆ボムの事は知っていたけれど、こんな事実は知りませんでした。

私が先生の話の中で、特に印象が深かったのは言葉は次の二つの言葉です。

一つ目は原爆先生のお父さんが原爆資料館で被爆者の人形を見た時のつぶやきです。「きれいすぎる…」この言葉を聞いてすぐはかなりおどろきましたが、意味が分かりました。き、と「私が見たのは、こんなにきれいなものではない。も、とひどい状態だった。」ということだと思います。二つ目は、先生が最後のあたりで言った言葉です。「原爆の何倍もおそろしいものを外国は持っているんだ。」私は、この言葉を聞いて、世界から武器を無くしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

2/18

ぼくは、今回、とても貴重な体験をすることができ原爆のことがより詳しく知ることができました。

ぼくは、今回の授業であることを思いました。それは、ただ一回、被爆しただけで、たくさんの方が亡くなり、悲しい思いをするからこの世から原爆をなくしたいと、思いました。いろんな人や先生などが「次の世代につなげるのはあなたたち、などと言います。だから、ぼくは、できれば、原爆をこの世からなくしたいと、思いました。

原爆先生のお父さんが泣いた時、ぼくは、少し複雑な気持ちになりました。そして、その前の映像を見た時、しぐだとは分かって、いるけども少し悲しい気持ちになりました。

ぼくは、今回このようなとても貴重な話を聞いてとてもありがたし、思っています。そして、この話をバネにして、ぼくの新たな目標を、達成しようと思っています。もし、それがかなあなかったとしても、刻兵器がこの世からなくなることをお願いします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

中々生々しい現実を語ってもらう機会がないので、とても勉強になりました。

原爆という兵器のおそろしさ、そして戦争のおそろしさを改めて知りました。

原爆を中々こんなアツで語られることがないので、少し悲しみの部分もありましたが、特に「きれいすぎる」という一言がまだ脳裏に残っています。実体験者がいなくなってきた今、この経験を語ってもらう、こ人どは自分達が語りついでいくことの重要性を感じました。

戦争を二度と起こしてはならない、社会の授業でなら、た平和主義をしっかりと守らなければならぬ、いかにこの日本にとり、そして世界にとり重要かを痛いほど感じました。

自分達の子供、そしてその子供の子供の世代にも語りついでいかなければならないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて、とても悲しい
気持ちでした。ずっとアメリカで生活してきた日本の歴史も、
戦争のこともあまり分かっていませんでした。でも話を
きき、戦争でおこってしまった原爆のひんさや、こわさを
全部知ることができました。言葉ではとても説明できない
程、今、心の中がとても悲しい気持ちです。子供から大人、
全員が被害にあい、痛む間もなく、原爆の熱さで灰に
なってしまう人もいます。やり残したことをやる間も
なく、なくなってしまう。本来ならば、あるはずの「明日」を
あの日、原爆は人々からうばい、そのわけでは
なく、人々の生きる場所も、何もかも、一瞬でうばい
ました。そのことを教えてください。

原爆先生の父は、広島原爆ドームに言ったとき、
「怖いすぎる」と言ったと言っていました。それはきっと、現在の
私達が想像している原爆と現実とはちがって、現実には
もっと悲惨で、もっと痛々しかったのだと思うように
思っています。私は原爆先生の話を
聞いて代々に語りつぐのはもちろんのこと、一生忘れず、
今の平和な生活を大切にしていきたいと思っていました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日は、原爆についてとても貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。

先生のお話を聞いて、原爆がどれほど悲惨なものなのかとてもよく分かりました。

私は、旅行で広島へ行った時、原爆ドームを見たり、原爆資料館の中を見て回りました。その時に、先生が言っていた、当時の人を再現した人形を見ました。それを見た時二年生だった私は、その人形でも、とても怖くなって、パニックになってしまいました。なのに、先生のお父様は、「きれいすぎる」とおっしゃっていたということがとてもおどろきました。それを聞いて、自分が、いままで思っていた何倍も悲惨なものであったことに気づき、とても悲しくなりました。

今日のお話を聞き、先生のように、これから私達は、戦争を知らない人たちに戦争や原爆のことを伝えていかなければいけないと思いました。本当に今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生のお話はさんごくな所もあ、たけどすごくためになる話でした。

たとえばリトルボーイの発火したウランニウムが60kgあ、うちの1kgだったなんて、と思った。

ただでさえ1kgで広島がかいぬっすんせんた、たのにそれの60倍以上にもいりよくか拡大したら中国土地のいたる所にえいきょうをおよぼすかのうせいがあるとするとかなりこわいです。

そして、そのへいきをいろいろな国がもっているなんとすごくこわいです。

今日は、原爆先生の話をきいてよくわかりました。

それは、兵隊を持てはいけないとあらためて実感しました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことをあまり知らない私には、とても良い機会でした。

原爆の話を聞いて、皮ふがむけちゃったりやけどをしていたりとてもかわいそうでした。そしてその姿を見た人も悲しかったと思います。

原爆が落ちた時はすごい爆風で上空600mには太陽よりも熱い7000℃のかたまりがあったのはびっくりしました。

太陽が近くになくても暑いのに近くにあたらやけるくらいの暑さだと思います。川には、たくさんの方が亡くなってその川の水がなくなっていたのは初めて聞きました。それくらい人は熱かったんだなと思いました。

原爆の話を聞くのはとても貴重な体験でそういう体験をさせてもらえてとてもうれしいです。聞いた話をまた次の世代につなげていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私が原爆先生の言古を聞いて一番びっくりしたことは、人間の姿をしていない人たちのうでを助けようとして、つかんだ時にうでの皮がぼろぼろとはがれた、という戸分です。もし、そんな人がいたら、あまり、目かけたら思おないけど、もし自分がなで、目かけて、もらえなくて、そのままあれて、しんたろうやだ」と考えると、どうしても手をかしたくなり、ました。だから、池田さんもそう思っていたすけたのか、なで、私は思いました。

原子爆弾投下の条件に空襲がなされたところと書いてあったので、私はこう思いました。

「最前線から空襲があればよか、……」と、思、たけど、そもそも、争せえ、なければ、何十万人も、しななで、なために、どうして、戦争をしたのか、なと、私は思いました。

原子爆弾が、おちたときに、池田さんは、じょう激を、受けなから、たときは、まじ、奇せました、た人た、なと思、いました。おちたときに、まわりの人々は、いっしんのうち、姿が、きえるのは、想像するだけ、で、だく、ぞ、と、しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/8

原爆先生の言葉を聞くと戦争はいいことだし

原子爆弾のいかにすごいと思いました。

今世の中は戦争はいい人者が少なくなっているのでは

と若い世代が次の世代へとつないでいけなければいけません。早くはしても戦争をしていいことはい

ないと思います。早くは世の中が平和だといいいのにと思

います。なかなかそうにはなりません。

今回の特別授業が一番おもしろいのは原子爆弾は

1トン100kgの大きさにおよびました。なぜかとい

集積した47発の放射線の量が約12tで人が3人位だと

約120kgで計18.7tもの量が空に浮かぶとは思

いません。早くは「七生被爆者へ、七生戦争友たちへ」というのを見

ると戦争はいい馬鹿していいのにしても毎

年たまりま



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

今日(2/8)は、とても貴重な話を聞かせてもらいました。

原爆のことは テレビでも見て、本でも1度、読んだことがあったのでよく知っているつもりでした。でも、今日被爆した(息子の)話を聞いて、改めて原爆のこわさを知ることができました。

原爆の仕組み、原子がどうとか、重さがなんたとか、本とかじゃくわしく知ることができませんでした。原爆が「とても重いものだ」ということ、原子(爆発のもと)が「ウランだ」ということ、助かった人はとても少ないこと、爆発した瞬間の表面の温度は太陽も超えるということ、など「実際の被爆者が身近にいたからこそ知れたことだ」と思います。ウランが1kgしか使われなかった。多分、1kgもあれば「充分な破かい力」たのかもしれません。実際、^{全部}60kgも使われていたら、今の日本とは大きく違っているはずです。おそらく原爆は、^{アメリカ}力で日本をおさえ、意見を通すため、日本にちゃんと降参くを認めさせるためだけに使われたのだと思います。そんな理由のために多くの人の命が失われたのは、とても悲しいことです。^{このまま}悲げまをくり返さないためには、

これからの自分たちにあるのかな、と思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/18

私は、身の回りに原爆を体験した人がいないので、原爆についてあまり知りませんでした。しかし、今日原爆先生の話を聞いて、本当のおそろしさがとても分かりました。

もし、私が被爆者であったら体の痛みや苦しみに糸色えきれなかったのではないでしょう。もし、私が池田義三さんの立場であれば、軍の命令を破ってでも逃げ出すでしょう。

特に私は義三さんなどに被爆者が「助けて」と言うところが深く印象に残りました。そんな被爆者に対して様々な事ができない義三さん達は苦しかったのではないでしょう。人々の命をうばい、遺族の心を悲しませる原爆はもうどこの国であれ、落とすとはならないと思いました。もし、落とそうとするような動きがあったら、それはすぐに私達が止めなければならぬのだと思いました。とても勉強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆がどれだけ恐いものなのかが、
どんなに悲惨な出来事だったのか、そして、
命の大切さを改めて学びました。

授業を受け、原子爆弾のような刻兵器を
二度使ってはいけないと心の底から思っ
ました。今でも原子爆弾の放射線を
浴び後遺症で苦しんでいる人々が
たくさんいる。でも私たちは、戦争のない
平和な世の中に生まれ育っています。

だから、これは本当に幸せなことだと
だと思っしこの尊い命を大切に生きて
いこうと思っしました。

広島県産業奨励館(原爆ドーム)は今でも
残る世界遺産として、原子爆弾の恐しさを
うたえ、「二度と戦争をしてはいけない」と
世界に平和を求めるみんなの気持ちを
思わせるような建物だと思っます。だから、
授業で学んだことを忘れず、平和の気持ちを
絶やさないように生きていくと強く思っました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆の事を知っていたけれどあまり
どういう物なのかとかは詳しく知らなかつた
ので、今日改めて、原爆の事を聞いて、
原爆とは、本当に凄しくて、悲しい物なん
だなと思いました。

原爆とは、人を傷つける物などで、全対
に落としてはならない物だなと思いません。

たけれど広島 の原爆で落とされた、約100
0倍もの原爆を各国が持っていると聞
いて、これはとても悲しいことだなと思
いました。原爆は、私は二度と同じ事
が起ころてほしくないからです。

この、原爆の話の事は、一生忘れな
いと思います。原爆は、7000°Cで、太陽よりも
暑いので、それを落としたとなると、すごく
心が痛みます。

こういうためにも、今生きている世界は、本当
にありがたいことだなと思います。これから、
一生先も平和が続いてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は原爆先生に会えてとても良かったと思いました。戦争については昔からしてはいけないことなんだな、くらいにしか思っていないでしたが、今日の特別授業を受講して、原爆の恐ろしさが生々しく想像することができました。どうして核兵器を使ってはいけないのか、核兵器がどのように尊い命をうばったのか、などを詳しく学ぶことができました。そして、核兵器に対する核兵器の力より大きい強いに押しみことができました。核兵器は他の武器とどのように違うのかが今日、はっきりと明らかになりました。核兵器には、何万人の命と体同様の価値があるのか。そして、なぜ世界はこのことに注目してくれないのか不思議でたまりません。これは、損、得と言っている場合ではないと思います。同じ人という生き物の自分たちを自分たちでうばってしまっていることかとても悲しくてたまりません。この原爆の怖さを今日は学ぶことができましたとても良かったです。

ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「原爆」それは怖くおそろしいものだ。ずとずと思
てきていました。ですが怖いどころではなく、
話を聞いただけで言葉がでないくらいでした。
ぼくが話しを聞き、おどろいたものは、
「原爆」が200mであり中バが100万ともあったこと
です。200mで死者を1万人も出すなんて、怖くて
爆発での害がおよぶ範囲が広すぎる、
そう、思いしかも100万となんて100%でもあついの
に、その1万倍、聞いただけで泣きそうになっ
てきます。これだけでも「原爆」のおそろしさが分かります。
あと、人がシミやすみになり消える。これはもう
わけがわかりません。シミやすみになる。それで
熱さを感じたんでしょうか。感じるひまもない。
つまり死ぬんだなあ〜というのがない。それは
あまりにも悲しすぎると思います。まだ「原爆」に
思うことはたくさんありますがでもやはり、
世界に「原爆」は絶対に必要なもの
だ。と思いました。この「原爆」のひさんさを
僕たちが伝えたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

広島の話を知ったときには、とても大きな衝撃を受け、原爆の恐ろしさを痛感しました。日本は唯一世界で原爆の被害を受けた国です。原爆がどれぐらいの威力をもち、また、どれだけの人々を恐怖の底に落とし入れたのかを伝えるのは日本しかできません。池田先生の話を知った後は、恐怖のおそろしさを後の時代にできるだけ伝えたいです。それで原爆は絶対に広めたくないです。

自分が知っていること、考えていたことより現実はずいぶんすさまじいものだったと思いました。原爆に対する考えが低かったのを改めて感じました。「リトル・ボーイ」の1kgのウランが燃焼するだけで14万人の命が消えてしまったことにびっくりしました。ぼくは、あのゴルフボールほどのウランで命が消えるという事をして、そしてしました。池田先生が広島記念館に行った時に池田先生のお父さんが一言だけ言った、「こんなキレイじゃない」という言葉がとても心に残りました。ぼくは本物は見ていないけれど、とても気持ち伝わりました。

お話をしていただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆についての授業を受けて、改めて原爆の非惨さについて知りました。今までは、原爆について教わるだけだったけど、今回は、実際にそこにいたような気分になりました。原爆を落とすには条件があたり落とすのに、京都が候補になっていたりと初めて知った事がたくさんありました。話が進むにつれ、ドキドキ感、きょうふ感が増しました。原爆ドームの本当の名前も初めて知りました。知っているつもりで、実際には、知らなかったという事が、すごくたくさんありました。原爆のせいで死んでしまった人たちは、本当にかわいそうだなと思いました。今回は原爆について、貴重な話を聞けました。ふだん、授業では、学べないような事がたくさんあったので、これから、聞いた話を忘れずに、まだ原爆について知らない人たちに、今度は私たちが伝えていきたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、びっくりしたことが2つあります。一つ目は、爆だんの暑さが、太陽が約6000度に対して、爆だんは7000度もあるということです。7000度もあるから、人は、非しい姿になってしまったり、しひしかのこらなかつたんだと思いました。二つ目は、ウラン(ゴルフボールの大きさ)が1kgも重いということです。私は、どうしたら、そんな物かできるのかかふしぎに思っていました。私はほんとにこわい物だと感じました。私は、経験したことかないけれど、原爆先生の話を聞いただけで、すごたくさんのかわさ、非しさ、つらさが、つたわってきました。私は、爆だん、中心100万度、7000度、6000度もある暑さで、世界がこわされることか、とてもこわいと思いました。私はぜったいに、そんなことにあいたくないし、非しい姿の人みたくありません。自分になってしまうのも、ものすごくいやです。

↓
特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com
私は、平和な世界に暮らしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

普段、テレビとかを見ている、こんなリアルで生々しい話は聞いたことがなかった。原子爆弾の恐しさ、被爆の辛さ、痛々しさかとも伝わった。

そして、やっぱりひどい状況に慣れてしまうのは怖いことだなと思った。

その他にも、原爆の仕組みや、原爆の後に起こるキノコ雲のようなのかがどうしてあのような形になるのかという理由を教わったり、色々なことを知れました。

そして、最後に見たビデオで、「こんなに生やさしいものではなかった。」と言って、泣いて言葉が出なくなりました。おいさんを見て、もう戦争は二度としてはいけないんだなと思いました。

そして、この事を、次の世代に伝えていかなければいけないんだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今まで、原爆のことをなんとなく分かっていただけ
なくて、原爆先生のおかげで、なんとなくが、
よく分かるに変わりました。ありがとうございます。さしほす
原爆先生の話はめ、たに聞けない話で、体験
者の話を聞いたことがうれしいです。
そして、原爆先生の貴重なお時間で、特別授業
を教えてくださいありがとうございます。
特別授業で分かったことは原爆のおそろい
と被災者の悲しみです。
いま一番心に残っているのは被災者を助かな
うとする皮膚がはがれてしまうことです。
質問なのですが、エラケイというのはチェヘッ
ト大佐のお母さんとしていたのですが、
なぜその飛行機をエラケイという名前にし
ないかはならないのかがよく分かりません。
もし、返答をくださるならば、教えてください。さし
よろしくお顔いします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ここまでしっかりとした細かい事をきけることはもうないと思うのでとても貴重だった。少し話のテンポについていけないところも正直あったが原爆のひびきは理解できたと思っている。

まず原爆が何かよく分からない中、4000℃のしょうげきがくる。それだけでこわいと思った。そして人が皮がボロボロで手をつかんだら皮がズルッ、ものすごいこわいと思った。そして池田さんはそれに死体の除去等も行ったり、けが人の見かけを行ったりと、辛さときょうふしかないなと思った。池田さんの博物館の「まねいきる、という発言した(はち)の話は印象的に残った。現実はずっとひびいて思うと原爆のひびきを感じる。今後このようなことがないように強くねがってほしい。そのために戦争をしないという事を破らなくて平和な国でいてほしい。話を聞いて改めてそういう意識が強まったし、色々な人に強めてほしいな。そう思いました。自分は戦争何てあったら生き残れず死にそうなのでそーいう意味でも平和がいいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が、原爆先生の話を聞いて、一番バに
残ったことは、人間の姿をしていない人たちのうで
をつかんだときに、うでの皮がはがれた、と
いうところです。怖いものがたがてな私は、
そんな人たちは、会いたくない!と、すぐ
に思ったのですが、後々考えてみると、自分が
そんな存在になる可能性も、ないわけじゃない
と思いました。

原子爆弾投下の条件に、「空襲がなかった」と
いうことがあって、私は前に空襲があったらよか
たんじゃ...?と思いましたか!その前に空襲が
あつたときに因るので、回避する方法は無い人
だと改めて、思いました。

爆弾が打つこまれたとき、世田さんが
しょう割を受けなかつたのは、本当に
奇跡だつたんだな、と思いました。

死亡した人の中の2万人もの人が、1しゅんの
うちに原爆にかられたというのは、とても
信じがたかつたです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

なかなか、このよなりリアルな話を聞せて
もらう機会はありません。原爆時代
は私達はまた生まれていません。けれど、
なぜか現在、この目で見ているかのよ
うに細かい事がよく分かりました。今
までなんとなく知っていた感じていたが
原爆のリアルな話を先生から聞き、も
っと知れた感じがします。とても印象に
残ったのは池田義三さんの話が
聞けた事です。実際に原爆を体
験した人の話を聞けるのがとても
大きな事だと思えます。ビデオで
話を聞きましたか、どれだけ悲さん
かという事がよく分かりました。一番
近い話が聞けるのは最初で最後
だだと思えます。原爆というのか、ど
れだけこわいかわかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、原爆先生の授業を受けて、貴重な話を聞くことができ、良かったです。

私は、原爆は直径200mで約7000℃の球体だったということを知り、とてもおどろきました。地上付近では、鉄がとける温度のおよそ2倍もの温度があるので、被害を受けた人々は、5000℃の中にいたので、熱いし苦かったと思いました。また、衝撃波が「爆発したときと「地面からはね返ってきたもの」の、2回もあると言っていたので、たくさんの物が飛び、がれきの下じきになってしま。た人々を救出するのも大変な作業だっただろうな、と思いました。

今回の授業を通して、私が平和を守り続けていかなければいけないことがよく分かりました。このことをしっかりと理解して、いつかは地球全体から戦争が無くなっしてほしいです。